

# モエヘンZ

モエヘンZは、高い難燃性を有する「熱膨張性黒鉛」をベースに開発した新タイプの難燃剤です。いままでの難燃剤では実現できなかった「4E」(\*)を全て満たしており、各種用途にご利用いただけます。（\*特許出願中）

## MOEHEN-Z



(※モエヘンZの「4E」)

### ■特徴

#### 1. 難燃効果(Effective Fire Resistance)

樹脂・ゴム等の可燃性物質に配合することにより、燃焼時にモエヘンZが膨張し、断熱層を生成するため、燃焼が広がるのを防止します。  
可燃性物質への配合量の増減により、難燃性もしくは遅燃性のどちらのニーズも満たすことが可能です。

#### 2. 環境・安全(Eco-friendly)

非ハロゲン系であり、燃焼時に塩素ガス等の有害ガスが発生しません。  
天然黒鉛が主成分であり、焼却による処分が容易です。

#### 3. コスト低減(Economical Cost Performance)

断熱層生成による高い燃焼防止効果により、ハロゲン系難燃材に比べ、可燃性物質への配合量の低減が期待できます。

#### 4. 作業性向上(Easy-use)

従来の熱膨張性黒鉛に比べ、樹脂に混合した場合の分散安定性を大幅に改善しました。  
このため、樹脂の塗布・成形が容易に行えます。

### ■断熱層生成の仕組み



モエヘンZの粒子が左のように膨張し、互いが絡まりあうことによって大容量の空隙を有する断熱層を生成します。

## ■仕様

### ●品質規格

項目	単位	規格値	条件
膨張度	cc/g	180以上	1000°C×20秒
粒度	+80mesh	80以上	

### ●荷姿

- ◆20kg入り紙袋
- ◆500kg入りフレコンバッグ

## ■使用方法

- ・可燃性物質の種類、使用目的により25%～60%の範囲で配合してください。
- ・十分に分散させた状態で成形、塗布、架橋等を実施して頂くと均一な難燃・遅燃効果が期待できます。
- ・従来用いられている各種難燃材との併用により、相乗効果も期待できます。

## ■実施例(参考データ)

			実施例				参照例
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
配合効果			遅燃		難燃		
配合 (重量部)	アクリル樹脂		100	100	100	100	100
	モエヘンZ		7	14	30	45	11
	ポリリン酸アンモニウム		3	3	---	---	---
難燃性	燃焼速度(*1) (mm/分)	(基準) ≤100	35	0	0	0	120
	L.O.I.(*2)	L.O.I.(*2)	---	---	36.5	50.5	---

(\*1)F-MVSS302準拠

(\*2)上記配合で成形したフィルムでの測定値

(\*3)モエヘンZにかえて臭素系難燃材を配合